

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年10月1日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	盛岡市	代表者名	谷藤 裕明
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	019-626-7514
担当者役職	主査	担当者氏名	佐々木 真司
住所	020-8530 岩手県盛岡市内丸12-2		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	山澤 浩幸
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	8月27日に実施した、講演後に寄せられた質問について、具体的な回答をいただいた。また、市の情報化の進め方について、これまでの豊富な経験から詳細かつ具体的な助言をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	予定していた派遣は今回で終了となりますが、今後ともご助言をいただきませうようお願いいたします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年9月24日	14時00分	16時00分		120
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 盛岡市情報企画課職員及び希望のあった職員	人数 3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	令和元年度に策定したICT利活用推進指針において、令和3年度までに、行政手続きのオンライン化の検討を進めるとともに、令和3年度以降、手続きのオンライン化を実施・拡充することとしているが、これまでに導入に至った実績が無く、導入に向けた事業スキームを策定するにあたり知見がない。 令和3年度以降の検討に入った課がある一方で、未だに検討に至っていない課も多いため、手続きのオンライン化の推進に向けたアドバイスをいただきたい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	先進的な自治体の導入事例の紹介を受けることにより、行政手続きのオンライン化の必要性や導入に至るスキーム策定のための知識を得、令和3年度以降、手続きのオンライン化を実施・拡充する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	8月27日に、自治体のICT化をテーマに講演をいただき、三条市のITの取組や導入しているサービスの紹介、ICTの推進に向けた課題やびったりサービスを用いた手続きのオンライン化についてご説明をいただいた。 今回は講演後によさされた問い合わせについて、具体的な回答をいただくとともに、自治体の情報化全般について、業務担当者からの相談に回答をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	講演後に各課から寄せられた疑問について、具体的な事例等を上げながら詳細な回答をいただき、今後、市のICT化を推進するうえで非常に参考になった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今回は、行政事務のオンライン化等、ICT化を推進するための基本的な考え方等を学ぶ機会としている。現時点で推進に向け予算化された具体的な事業がないため、今後、助言いただいた内容を盛り込みながら、オンライン化すべき手続き等の内容を検討し事業化につなげていく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は、講演のアンケート等を受けてのアフターフォローの場として設定しており、担当者のみのWeb会議であったため、アンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	行政手続きのオンライン化を推進する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

質問番号	質問内容	担当課
1	別紙2参照 市長定例記者会見や広報紙において実施しました。一定の機能向上が認められたタイミングを見計らって、毎年1回以上は行う必要があると考えています。	
6	各種ITの取組やマイナンバーカードによる各種サービスを始めるにあたり、市民の反応はどうだったか。ICT化やマイナンバーカードの利用、キャッシュレス決済の導入について、高齢者等に抵抗感なかったか。あった場合、どう解決したか。	生涯学習課
7	三條市の情報管理課の業務はどこまで広がっているのですか？	市民税課
8	失敗談があれば聞きたい。コスト的に安くなったか、不便になったことなど。	市民税課

質問番号	質問内容	担当課
1	三條市様の電子連携の事例の素晴らさかかかしたが、中核市盛岡市として具体的なことうすれば、うまくいけるか御助言していただけるとありがたい。	用地課
2	盛岡市道路建設課では、システムの構造上、自宅で土木積算システムが使用できないことや、決裁文書の特性から、電子決裁率が向上しないこと等、ICTの取組みが難しいと感じているが、三條市の土木技術系の職場については、近年、どのようなICTの取組みがされているか。	道路建設課
3	びったりサービスを導入したことによる業務効率化の具体的な数字があれば教えていただきたい。（業務時間の削減の時間、人員削減の人など）	総務課
4	びったりサービスを導入したことにより市民の利便性に繋がっているものと思われるが、直接	総務課